

# へき地保育所

平成31年度 第1号  
〔2019. 4. 6〕発行

学校法人 帯広葵学園

所長 だより

ご入所ご進級おめでとうございます！

所長 外館 昭良

春がめぐり吹く風も柔らかな季節を迎えました。このへき地保育所が音更町の委託を受け帯広葵学園の運営の元、出発をすることになりました。職員一同力を合わせ、お子様の健やかな成長を願い保育活動に専念致しますので、どうぞよろしくお願い致します。

さて、みんな揃ってのスタート、「はじめの一步」です。

初めての環境が目新しく事業所内を探索して歩く子、不安で泣いたり食事ができなかったりする子・・・、一人ひとりの子どもたちがいろいろな表情を見せてくれると思います。

在所の子どもたちも大きくなったんだと一生懸命頑張ると思いますが、新入児童の泣き声や、環境の変化で不安な気持ちになったりする子どももいると思います。でも、大丈夫です。

100回泣いた子はその数だけ「泣きやむ」という心をコントロールする貴重な体験をしているわけですから・・・

保育者と親という立場の違いはありますが、24時間ひと続きの子どもの時間を共有しながら育てていくために、この1年を、子どもたちを軸にして、保護者の皆さん方と一緒に驚いたり、感動したり、心の底から笑ったりして、一緒に喜びや悲しみを共有していけたらと思います。一人ひとりの子どもたちがその子らしさを精一杯発揮し、友だちの良さを認め合うそんな保育所生活を目指して、保護者の皆様と職員とがしっかり子どもたちの両手をつないで、健やかな体と心の発達を育てていきましょう。よろしくお願いします。

## 生活リズムを身につけよう

入園、進級などで新しい環境に入る春は、生活リズムを見直すチャンスです。よい生活リズムを身につけることが、健康に過ごせる基本。ぜひ実践してみてください。

- ① 早寝早起きを意識して**  
眠りは日中の疲れをいやし、成長ホルモンを分泌させて脳や体の発育を促します。お子さんが夜遅くても9時までには寝て、朝は7時までに起きるように促してみましょう。
- ② 朝ごはんを食べよう！**  
朝ごはんを食べないと、ぼーっとして、活力がわいてきません。元気の源となる朝ごはんは必ず食べましょう。
- ③ うんちは済んだかな？**  
朝ごはんを食べると、腸が刺激されて動き出し、排便を促します。ごはんの後はうんちタイムをとり、トイレに座りましょう。

4月1日付けをもって、東士狩へき地保育所 所長に赴任することになりました、『外館 昭良(そとだて あきよし)』です。帯広の森幼稚園の副園長を経て、昨年度までは、葵の教育センター長として、発達支援の事業所『あおとりプラス(緑陽台教室、帯広教室)』の統括責任者として務めさせて頂きました。

この春より、アットホームな雰囲気へのき地保育所で仕事ができますことは、この上ない幸せなことだと思つとともに、責任の重さをひしひしと感じています。

子どもの健やかな成長を願う時、一番大切なのは『愛情』だと思っています。子どもたちが心温まる環境の中、安心感を持って生活することで、目新しいことや様々なことへ興味を持ち、活動することが出来るようになると思います。

その為に、保育所と家庭は同じ方向を向き、かけがえのない大切なお子さんが明日への希望と意欲を持って、自分らしい花を咲かせることができるように手を取り合って互いに責任を果たしていかなければなりません。

「温かいまなざしで見つめれば人の良さが見えてくる、冷たいまなざしで見つめれば人の欠点ばかり見えてくる」と言われます。

私は教職員と共に、子どもの良いところをたくさん見つけて、「認め・ほめ・励ます」ことを心掛けていきたいと思っています。

## 所長便りの発行について

所長便りを発行していきます。保育所の方針や出来事、所長の思い、子ども達の様子など、できるだけタイムリーにお伝えできればと考えますので、どうかご愛読ください。

また、紙面の中で、児童の氏名や顔写真を掲載することもあります。いろいろな場面で活躍した子どもたちを紹介するためです。この所長便りは、学園のホームページにも載せることがあります。個人情報観点から写真につきましてはできるだけ個人が特定できないよう配慮していきますので、ご理解とご協力をお願いします。